

令和7年度 公益財団法人岡山県臓器バンク事業実績報告書

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

「臓器の移植に関する法律(平成9年法律第104号)」の基本である臓器提供の意思表示について、「臓器提供意思表示説明用リーフレット」の配布や各種媒体を活用した啓発事業に引き続き取り組むとともに、「運転免許証・マイナンバーカード」の意思表示欄への意思の明示について、講演会、広告媒体、イベント等の場で積極的に働きかけた。

また、県からの受託事業である「臓器移植コーディネーター設置事業」及び「いのちのリレーを考える啓発推進事業」を中心に、県など関係団体と連携して制度の普及推進に努めた。

＜公益目的事業＞

腎臓・心臓・肺・肝臓・膵臓等の移植に関する知識の普及啓発及び臓器提供に係る意思表示カードの普及に関する事業

I 臓器提供の意思表示に係る普及啓発事業

「臓器提供意思表示説明用リーフレット」の普及事業

臓器の移植に関する法律に基づく臓器提供者の確保には、意思表示への意識の醸成が重要なことから、公的機関や医療機関等を中心に、意思表示説明用リーフレットの配布について協力を依頼した。

また、様々な媒体を通じて、マイナンバーカード等への意思の明示を働きかけるとともに、イベント会場等において、意思表示説明用リーフレットを配布した。

【意思表示説明用リーフレットの主な配布先】

①	二十歳の集い	4, 264 枚
②	キャンペーン(推進月間等)	3, 500 枚
③	ライオンズクラブ	2, 350 枚
④	その他(病院・学校等)	625 枚
令和7年度合計		10, 739 枚

＜参 考＞

令和 2 年度合計	8, 150 枚
令和 3 年度合計	7, 055 枚
令和 4 年度合計	9, 965 枚
令和 5 年度合計	10, 695 枚
令和 6 年度合計	14, 211 枚

Ⅱ 普及啓発事業

1 臓器移植普及推進月間を中心に実施した事業

(1) いのちのリレーを考えるオンライン講座(岡山県委託事業)

期 間：令和7年10月1日～31日（臓器移植普及推進月間中）

概 要：若い世代を中心に、命の大切さや移植医療の正しい知識を知る契機としてもらった。

◇講演

「若い君たちに知って欲しい臓器移植のこと 腎移植の進歩と展望」

（公財）岡山県臓器バンク 理事長

岡山大学病院 腎泌尿器科

荒木 元朗

◇動画メッセージ

「いのちのことを考える

臓器移植コーディネーターから中学生のみなさんに伝えたいこと」

（公財）岡山県臓器バンク 臓器移植コーディネーター

安田 和広

再生回数 115回

(2) 全国グリーンライトアッププロジェクトへの参加（10月11日～19日）

臓器移植法が施行された10月16日は、家族や大切な人と「移植」や「いのち」のことを話し合い、互いの臓器提供に関する意思を確認する日として「グリーンリボンデー」とされており、県内10カ所を移植医療のシンボルカラーであるグリーンにライトアップし、意識の醸成を図った。

①岡山県庁舎回廊 ②岡山城 ③備中国分寺五重塔

④津山すこやか・こどもセンター ⑤津山城（鶴山公園）北側城壁

⑥津山中央病院 ⑦倉敷中央病院 ⑧しげい病院

⑨重井医学研究所附属病院 ⑩幸町記念病院

(3) イベント等への参加

①街頭キャンペーン

10月11日に、岡山駅で、岡山県、岡山県腎臓病協議会等と共催でリーフレット等を配布

②JFEフェスタへの参加

11月3日にJFE西日本フェスタに参加し、岡山県腎臓病協議会と共催でリーフレット等を配布

2 啓発用チラシの作成・配付

啓発用チラシを作成し、公共施設等へ配置するとともに、医療関係者へ配付を依頼するなど、「臓器提供」の意思表示について幅広く周知を図った。

3 広報誌の発行

9月に「臓器バンクだより第35号」を発行し、関係機関及び賛助会員等関係者に配付した。

4 ホームページによる啓発

臓器移植に対する県民の理解をより深めるため、ホームページをリニューアルし、臓器提供や臓器移植に係る情報をオンライン講座等により発信し、普及啓発に務めた。

【令和7年度アクセス件数】

5, 018件、 1日平均13.7件

5 出前講座の開催

県の委託を受けて、県内の中学校、高等学校及び大学等で、合計759人を対象に、延べ12回の臓器移植に係る出前講座を開催した。

Ⅲ 臓器移植促進事業

1 移植コーディネーター業務の実施

岡山県から「臓器移植コーディネーター設置事業」の委託を受け、県内における移植コーディネート業務を実施した。（詳細は別紙）

担当者： 臓器移植コーディネーター（安田和宏、廣田真央）

- ・臓器提供協力病院等巡回訪問、連絡調整
- ・医療従事者(学生)及び一般県民への普及啓発

2 (公社)日本臓器移植ネットワークへの参加

会員として、ネットワークとの連携強化に努めるとともに、支部会議等に参加し情報収集に努めた。

Ⅳ 管理運営に関する事項

1 理事会・評議員会の開催

【理事会】

(1) 令和7年5月20日

＜決議事項＞

- ・令和6年度事業実績及び収支決算報告の件
- ・理事候補者の選定の件
- ・補欠評議員候補者の選定の件
- ・評議員会開催の件

(2) 令和7年8月7日（書面による決議）

＜決議事項＞

- ・理事長選定の件

(3) 令和7年10月3日

＜決議事項＞

- ・補欠理事候補者の選定の件
- ・評議員会開催の件

(4) 令和7年11月19日

＜決議事項＞

- ・常務理事の選定の件

(5) 令和8年2月17日

＜決議事項＞

- ・令和8年度事業計画（案）及び収支予算（案）の件
- ・評議員会開催の件

(6) 令和8年3月18日（書面による決議）

＜決議事項＞

- ・評議員会開催の件（会長候補者の選任）

【評議員会】

(1) 令和7年6月16日

＜報告事項＞

- ・令和6年度事業実績報告の件

＜決議事項＞

- ・令和6年度収支決算の承認の件
- ・理事の選任の件
- ・補欠評議員の選任の件

(2) 令和7年8月8日（書面による報告）

＜報告事項＞

- ・理事長の選定について

(3) 令和7年10月20日(書面による決議)

＜決議事項＞

- ・補欠理事の選任の件

(4) 令和8年3月13日

＜決議事項＞

- ・令和8年度事業計画（案）及び収支予算（案）の件

(5) 令和8年4月20日(書面による決議)

＜決議事項＞

- ・評議員会会長選定の件

2 基本財産の管理

国債・公債で運用した。

- | | | |
|--|-------------|---------|
| ○利付き国債第473回（2年） | 購入額面7,000万円 | 利率0.8% |
| ○利付き国債第476回（2年） | 購入額面500万円 | 利率0.9% |
| ○定期預金（1年） | 480万円 | 利率0.21% |
| ※令和7年度に償還を迎えた国債については、同年度に上記の国債及び定期預金に預け替えを行い、運用管理を行っている。 | | |
| ○岡山県令和2年度第2回公募公債（10年） | 購入額面1,000万円 | 利率0.12% |

3 活動資金

賛助会員の募集、寄附金の勧誘等に努めた。

4 事務局体制

事務局は、岡山県アイバンクと同室とし、両バンクの職員は相互に業務を兼務して事務の効率化と経費の節減に努めた。

貸 借 対 照 表

令和8年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 期	前 期
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金	18,199,520	14,860,503
未収金	127,989	415,570
流動資産合計	18,327,509	15,276,073
2. 固定資産		
(1)有形固定資産		
車両	1	1
什器備品	315,976	2
有形固定資産合計	315,977	3
(2)無形固定資産		
電話加入権	74,984	74,984
無形固定資産合計	74,984	74,984
(3)その他固定資産		
投資有価証券	85,178,916	89,910,399
その他固定資産合計	85,178,916	89,910,399
固定資産合計	85,569,877	89,985,386
資産合計	103,897,386	105,261,459
II 負債の部		
1. 流動負債		
預り金	157,351	138,556
未払金	111,614	
流動負債合計	268,965	138,556
2. 固定負債		
退職給付引当金	11,408,100	10,832,000
固定負債合計	11,408,100	10,832,000
負債合計	11,677,065	10,970,556
III 純資産の部		
一般純資産	92,220,321	94,290,903
純資産合計	92,220,321	94,290,903
負債及び純資産合計	103,897,386	105,261,459

活動計算書

令和7年4月1日から 8年3月31日まで

(単位:円)

	当期	前期
1 経常活動区分		
経常収益		
資産運用益	474,322	331,447
受取会費	1,475,000	1,483,000
事業収益	0	0
受取補助金等	14,067,494	11,194,847
受取寄附金	246,000	1,175,000
受取負担金	85,346	111,377
雑収益	39,811	29,015
経常収益計	16,387,973	14,324,686
経常費用		
事業費	17,358,449	14,972,228
管理費	1,039,706	1,011,971
経常費用計	18,398,155	15,984,199
経常収益費用差額	△ 2,010,182	△ 1,659,513
Ⅱ その他活動区分		
その他収益		
投資有価証券償還益	43,727	0
その他収益計	43,727	0
その他費用		
投資有価証券償還損	104,126	0
固定資産除去損	1	0
その他費用計	104,127	0
その他収益費用差額	△ 60,400	0
税引前当期収益費用差額	△ 2,070,582	△ 1,659,513
当期収益費用差額	△ 2,070,582	△ 1,659,513
期首純資産額	94,290,903	95,950,416
期末純資産額	92,220,321	94,290,903

令和8年度事業計画

岡山県臓器バンクでは、引き続き、臓器移植法の基本である臓器提供者の意思表示について、「臓器提供意思表示カード」の普及や各種媒体を活用した啓発事業に取り組むとともに、「運転免許証・マイナンバーカード」の意思表示欄への意思の明示について、様々な媒体やイベント等の機会を通じて積極的に働きかける。

また、県からの受託事業である「臓器移植コーディネーター設置事業」及び「いのちのリレーを考える啓発推進事業」を中心に、県など関係団体と連携して制度の普及啓発に努める。

<公益目的事業>

I 臓器提供意思表示に係る普及事業

臓器提供は、善意の意思表示からはじまることから、厚生労働省及び（公社）日本臓器移植ネットワークが推進する「臓器提供意思表示説明用リーフレット」の配布・普及活動や「運転免許証・マイナンバーカード」の意思表示欄への意思の明示の働きかけについて、岡山県と連携し、次のとおり実施する。

- (1) 「臓器提供意思表示説明用リーフレット」を誰もが自由に持ち帰れるよう、下記の場所に、リーフレットの配置・補充等への協力・支援を働きかける。
 - ア 県庁、県民局（地域事務所）、保健所、その他の県事務所
 - イ 市役所、町村役場、保健センター等施設
 - ウ 医療機関（病院、診療所、薬局）
 - エ 赤十字血液センター、献血ルーム
 - オ スーパー、コンビニ、その他事業所等
- (2) 報道機関（テレビ、新聞等）の協力を得て、当バンクの活動をPRするとともに、臓器提供の意思表示について視聴者や購読者に呼びかける。
- (3) 次の行事、イベント等において「臓器提供意思表示カード」を配布する。
 - ア 市町村主催の二十歳の集い、健康まつり等のイベント
 - イ 地域、事業所、団体等のイベント
 - ウ 大学、高等学校、看護学校等の学園祭等
 - エ ライオンズクラブ及び当バンク主催のキャンペーン
- (4) 団体の役員又は構成員を対象に「臓器提供意思表示説明用リーフレット」の配布を依頼する。

II 普及啓発事業

腎不全をはじめとする臓器の機能障害や臓器移植の現状を多くの人に知っていただくため、次の普及啓発事業を行う。

- (1) 10月の臓器移植普及推進月間における取組（講座、グリーンライトアッププロジェクト等）
- (2) 高等学校等の若い世代を対象とした出前講座を実施するほか、ライオンズクラブ等の団体が実施するキャンペーン等に併せて臓器移植についての普及啓発を行っていただくよう働きかける。
- (3) 啓発用チラシを作成し、医療機関や各種団体等に対し、配置や配付について協力を依頼する。

- (4) 広報誌「臓器バンクだより」を発行・配布し、臓器移植活動についての普及啓発を行うとともに、ホームページによる啓発を行う。
- (5) 県、市町村、その他団体の広報紙への「啓発記事」掲載を依頼する。
- (6) ライオンズクラブやNPO法人岡山県腎臓病協議会と連携し、臓器移植普及推進月間行事をはじめとするキャンペーン等を実施する。

Ⅲ 臓器移植促進事業

医療機関、（公社）日本臓器移植ネットワーク及び患者団体等との連携を強化し、臓器移植の円滑な促進を図るとともに、岡山県アイバンクとも連携を取りながら、臓器移植への円滑な対応に努める。

- (1) 「岡山県臓器移植コーディネーター設置事業」を岡山県から受託し、臓器移植コーディネーター業務を実施する。
- (2) 臓器移植コーディネーターは、岡山県アイバンクからの委嘱により、提供者の家族に対して臓器提供の説明時に眼球提供の説明をする。
- (3) 相互情報交換、臓器移植ワーキンググループ会議や研修会の開催などにより、移植関係医療機関との連携を密にし、コーディネーター業務の円滑な推進を図る。
- (4) （公社）日本臓器移植ネットワークの会員として、積極的に事業に協力するとともに情報収集に努める。
- (5) NPO法人岡山県腎臓病協議会など患者団体等との連携を深め活動を支援する。
- (6) 臓器提供者及び遺族に感謝し、遺族への精神的な支援を行う。

＜管理運営に関する事項＞

1 賛助会員の確保、拡大等

財源確保を図るため、医療関係団体・ライオンズクラブ・ロータリークラブ・経済関係団体等に賛助会入会等支援の働きかけを行う。

2 基本財産の国債及び地方債（岡山県債）による運用

[令和8年2月1日の運用状況]

- | | | |
|------------------------|----------|----------|
| ① 利付き国債（2年）第473回 購入額面 | 7,000 万円 | 利率 0.8% |
| ② 利付き国債（2年）第476回 購入額面 | 500 万円 | 利率 0.9% |
| ③ 岡山県債（10年）R2公募公債 購入額面 | 1,000 万円 | 利率 0.12% |
| ④ 定期預金（1年） | 480 万円 | 利率 0.21% |

3 事務局は、岡山県アイバンクと同室とし、両バンクの職員は相互に事務を兼務し、事務の効率化と経費の節減に努める。

収 支 予 算 書

令和8年4月1日から令和9年3月31日

(1)財源区分別内訳

(単位:千円)

科目	一般純資産	指定純資産	合計
1 経常活動区分			
経常収益			
資産運用益	617		617
受取会費	2,500		2,500
事業収益			0
受取補助金等		15,218	15,218
県受託収入		14,318	
受取民間助成金 共同募金会		200	
受取民間助成金 日本臓器移植ネットワーク		700	
受取寄附金	1,795		1,795
受取負担金	120		120
雑収益	35		35
経常収益計	5,067	15,218	20,285
経常費用			
事業費(公益事業費)	4,063	15,218	19,281
管理費	1,004		1,004
経常費用計	5,067	15,218	20,285
経常収益費用差額	0	0	0
期首一般純資産又は期首指定純資産	94,290	0	94,290
期末一般純資産又は期末指定純資産	94,290	0	94,290

(2)会計区分及び事業区分別内訳

(単位:千円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引等消去	合計
経常収益	19,168	1,117	0	20,285
経常費用	19,281	1,004	0	20,285
当期経常収益費用差額	△ 113	113	0	0
当期収益費用差額	△ 113	113	0	0

(3)事業費・管理費の形態別区分

(単位:千円)

	公益目的事業会計	法人会計	合計	配賦基準
給料手当	13,358	700	14,058	従事割合 共通費用:3,500 配分(公益4:法人1)
福利厚生費	2,205	115	2,320	従事割合 共通費用:575 配分(公益4:法人1)
退職給付費	672	0	672	
通信運搬費	255	35	290	使用割合 共通費用:70 配分(公益1:法人1)
旅費交通費	250	10	260	
賃借料	246	31	277	使用割合 共通費用:155 配分(公益7:法人3)
消耗品費	179	36	215	使用割合 共通費用:180 配分(公益4:法人1)
印刷製本費	200	0	200	
燃料費	150	0	150	
広告宣伝費	600	0	600	
保険料	30	0	30	
諸謝金	100	30	130	
コーディネーター活動費	600	0	600	
車両費	50	0	50	
租税公課	25	23	48	
減価償却費	105	0	105	
手数料	16	4	20	使用割合 共通費用:20 配分(公益4:法人1)
雑費	240	20	260	使用割合 共通費用:100 配分(公益4:法人1)
合計	19,281	1,004	20,285	